

<報道資料>

2011年8月29日

テーラーメイドゴルフ株式会社

テーラーメイド-アディダスゴルフ契約プロ ダスティン・ジョンソン、「ザ・バークレイズ」で今季初勝利!!

～『R11 ドライバー』が世界のツアーで23勝目を記録^{*1}～

テーラーメイドゴルフ株式会社(本社:東京都江東区/代表取締役社長:菱沼信夫)では、同社が展開する「テーラーメイド-アディダスゴルフ」の契約プロ、ダスティン・ジョンソンが8月25日～8月28日に開催された「ザ・バークレイズ」(開催場所:プレインフィールドCC/ニュージャージー州)にて今季初勝利を獲りました。

ダスティン・ジョンソンは1位と1打差の2位タイで迎えた最終日、『R11 ドライバー』を駆使して積極的なプレーを展開。1、2番で連続バーディを奪取した後、3番でボギーを叩くものの、続く4番でバンカーショットが直接カップインしイーグルを獲得。続く5番のロングホールでは2オンに成功しバーディ、さらに9番ではバンカーからのリカバリショットをピン横4mにつけて連続バーディを奪うなど攻めのゴルフを展開。後半は9ホール全てをパーセーブし、通算19アンダーをマーク、2位と2打差をつけて今季初勝利、自身ツアー通算4勝目を記録しました。



『R11 ドライバー』を駆使し、今季初優勝を果たした
ダスティン・ジョンソン

なお、今大会ではドライバー、フェアウェイウッドにおいてブランド別使用率でNo.1^{*2}を獲得したほか、ダスティン・ジョンソンの勝利により、世界のツアーで「テーラーメイド」ブランドのドライバーが今シーズン39勝目^{*1}を記録。『R11 ドライバー』に関しては23勝目を記録するなど、世界のツアーで『R11 ドライバー』が勝利に大きく貢献しています。

*1: 米国テーラーメイド社調べ

*2: ドライバー、フェアウェイウッド使用率はダレル・サーベイ調べ(2011年8月29日時点)

*3: 『PENTA TP』ボールは日本においては『FIVE TP』ボールという名称で発売中です。

ダスティン・ジョンソン 使用スペック

ドライバー: 『R11 ドライバー』(9°)
フェアウェイウッド: 『R9 フェアウェイウッド』(15°、19°)
アイアン: 『TOUR PREFERRED MB アイアン』(#3～9)
ウェッジ: 『TP xFT ZTP ウェッジ』(48°、54°、60°)
ボール: 『PENTA TP』ボール*3
アパレル: 『アディダスゴルフ』
フットウェア: 『アディダスゴルフ』



『R11 ドライバー』



『TOUR PREFERRED MB アイアン』

■ 「R11 ドライバー」

クラブヘッドに斬新な“白”のクラウンを新たに採用。アドレス時に目障りになる「ホットスポット」(直射日光による反射)を抑制することで、集中力向上に貢献すると同時に、黒いフェース面とのコントラストがターゲットに向かって正確なアドレスをサポートします。さらに従来の重量可変機能「MWT(ムーバブル・ウェイト・テクノロジー)」とロフト角調整機能「FCT(フライト・コントロール・テクノロジー)」に加え、新たにフェースアングル調整機能を果たす「ASP(アジャスタブル・ソール・プレート)」テクノロジーを搭載。3Dチューニングを可能にし、一層プレイヤーのニーズに細かく対応できるようになりました。



『R11 ドライバー』

【TaylorMade Golf Inc./ テーラーメイド ゴルフ株式会社について】

TaylorMade Golf Inc.,(米国)は 1979 年の創立以来、最高品質のゴルフ用品を提供する世界のゴルフシーンにおけるリーディングカンパニーです。1998 年にはアディダスグループの完全子会社となり、「アディダスゴルフ」ブランドのフットウェアおよびアパレルを中心としたラインナップも展開。2009 年には「アシュワース」ブランドのアパレルを中心としたプロダクトの展開を開始。

日本では 1986 年から事業を開始し、現在はテーラーメイド ゴルフ株式会社として「テーラーメイド」、「アディダスゴルフ」に加え、「アシュワース」ブランドを展開。ツアープロを始め、あらゆるゴルファーのニーズに応える幅広い製品を提供し続けています。

【アディダスグループについて】

アディダスグループはスポーツ用品業界をリードする世界的な企業です。同グループが抱える「アディダス」、「リーボック」、そして「テーラーメイド」を中心に幅広い製品を通して消費者のニーズに基づいた戦略的かつ相互補完的な発展を目指しています。